

記載例

日付は空欄とします

令和 年 月 日

南相馬市長 様

住 所 〒XXX-XXXX

南相馬市原町区本町 2 - 2 7

氏 名 南相馬子育て応援会
(代表者) 会長 南相馬 太郎

電 話 0244-XX-XXXX

子育て応援基金助成事業 事業企画書について

令和 8 年度において、南相馬市子育て応援基金助成事業を実施したいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 助成事業の名称 みんなのひろば

複数に該当する場合は、最も主要なもの 1 つに をつけてください。

2 助成事業の種類 (該当項目に)

- (1) 地域及び家庭における子育て支援を目的とした活動
(2) 子育て活動を目的としたネットワークづくり
(3) 子育てを支援する環境づくり
(4) その他 (内容)

3 助成事業の内容 別紙『助成事業計画書』のとおり

4 助成事業の着手年月日 令和 8 年 4 月 1 日

5 助成事業の完了予定年月日 令和 9 年 2 月 2 8 日

助成事業計画書の実施
期間と同一の日付にし
てください。

6 助成金交付申請額 3 9 3 , 0 0 0 円 千円未満切捨てです

7 助成金交付申請額算出基礎 別紙『助成事業収支予算書』のとおり

8 過去において該当助成金の交付の有無 ((有) (R6, R7 年度) ・ 無)

前年までに助成金を受けたことがある場合は、その年度を記載してください。

9 添付書類

- (1)助成事業計画書 (2)助成事業収支予算書 (3)団体の規約 (4)会員名簿
(5)助成金以外に交付される補助金等の額がわかる書類
(6)活動記録等実績の分かる書類 (5)及び(6)は該当する場合のみ

記 載 例

様式第 1 号（第 5 条関係）

日付は空欄とします

第 年 月 日

南相馬市長

住 所 〒XXX-XXXX
南相馬市原町区本町 2 丁目 2 7 番地
氏 名 南相馬子育て応援会
(代表者) 会長 南相馬 太郎
電 話 0244-XX-XXXX

子育て応援基金助成金交付申請書

令和 8 年度において、南相馬市子育て応援基金助成事業を実施したいので、南相馬市補助金等の交付等に関する規則第 4 条第 1 項の規定により助成金を交付されたく、下記のとおり申請します。

記

1 助成事業の名称 みんなのひろば

複数に該当する場合は、最も主要なもの 1 つに をつけてください。

2 助成事業の種類（該当項目に）

- (1) 地域及び家庭における子育て支援を目的とした活動
(2) 子育て活動を目的としたネットワークづくり
(3) 子育てを支援する環境づくり
(4) その他（内容）

3 助成事業の内容

別紙『助成事業計画書』のとおり

4 助成事業の着手年月日

令和 8 年 4 月 1 日

5 助成事業の完了予定年月日

令和 9 年 2 月 2 8 日

助成事業計画書の実施期間と同一の日付にしてください。

6 助成金交付申請額

3 9 3, 0 0 0 円・・・千円未満切捨てです

7 助成金交付申請額算出基礎

別紙『助成事業収支予算書』のとおり

8 過去において当該助成金の交付の有無（☒有）（R6,R7）・無）

9 添付書類

- (1) 助成事業計画書
(2) 助成事業収支予算書
(3) 団体の規約
(4) 会員名簿
(5) 活動記録等実績の分かる書類
(6) 助成金以外に交付される補助金等の額が分かる書類

前年までに助成金を受けたことがある場合は、その年度を記載してください。

記 載 例

様式第2号（第5条関係）

子育て応援基金助成事業計画書

<p>団体名等</p> <p>南相馬市子育て応援会</p>	<p>事業名</p> <p>みんなのひろば</p>
<p>実施場所</p> <p>原町生涯学習センター</p>	<p>実施期間</p> <p>令和8年4月1日～令和9年2月28日</p>
<p>実施目的</p> <p>対 象 者：親子</p> <p>事業実施の背景：核家族化や地域のつながりの希薄化に加え、昨今の社会環境の急速な変化により、子育て家庭においては健康面、育児面で不安を抱えています。そのため、地域で孤立することなく安心して子育てできる環境づくりが求められています。</p> <p>事業実施の目的：親子が気軽に集える場所を提供し、子育ての悩み・不安の解消や親同士の交流を通して孤立化予防の支援を行います。共働き家族のため、日曜日にも利用できるひろばを提供します。</p> <p>事業実施の効果：子育てが楽しいと思い、安心して地域との関わりの中で子育てができる。</p> <p>助成期間終了後の計画：民間団体の助成金を積極的に活用し、本会員の増員と事業経費の軽減を図りながら、継続的な事業運営を目指したいと考えます。</p>	
<p>事業内容</p> <p>身近な地域の親子が気軽に集える場所を提供することで、育児の悩みや不安を解消し、親同士の交流・子ども同士の遊びを通して発達段階に応じた育児支援を行います。</p> <p>実施期間には事業準備、実績報告等を含み、下記講座等を5月から2月まで10回、基本は毎月第2土曜日開催。開催日に都合がつかない場合は今後、講師と調整の上、決定します。</p> <p>子育てサロンとセットで2ヶ月に1回、講師を依頼し、育児教室を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てサロン：部屋を無料で開放、親子一緒に自由に遊び、育児の情報交換・コミュニケーションの場を提供します。 開催日時：毎月第2土曜日 13：00～15：00 開催場所：原町生涯学習センター 参加人数（見込み）：親子10組 ・育 児 教 室：子育ての話・救命法・健康教室を開催します。 教室の内容によっては材料費などの実費を徴収します。 開催日時：偶数月（6月・8月・10月・12月・2月） 13：00～15：00 開催場所：原町生涯学習センター 参加人数（見込み）：親子7組 ・ス タ ッ フ：会員・講師（保育士・消防署職員）など延5名/月 	

助成事業計画書（様式第2号）の記入方法

実施場所

イベント、研修会、講演会などは開催場所を記入してください。PR紙発行などは、活動拠点や配布先などを記入してください。（予定で結構です）

実施期間

実施期間は、助成事業の準備開始日から完了予定日（会計上の最終予定日）までの期間を記入してください。事業期間の最終日は、申請書の助成事業完了予定月日と合わせてください。

実施目的

下記の項目について簡潔に記入してください。

対 象 者：申請する事業の対象者について記入してください。

事業実施の背景：今回申請する事業を計画した社会的背景や、意義について記入してください。

事業実施の目的：今回申請する事業の実施目的を記入してください。

事業実施の効果：事業を実施することの社会的な意義や事業の参加者に期待される効果などについて記入してください。

助成期間終了後の計画：次年度以降の活動について、どのように継続・発展させていくか記入してください。

事業内容

実施内容などを詳細に記入してください。また、チラシ等の資料を添付してください。

なお、助成事業収支予算書と事業内容に不整合のないようご注意ください。

開催日時・開催場所・参加人数の見込みについて記入してください。

注意事項

子育て応援基金助成事業は、1団体1事業あたり、3年を限度とします。事業を継続申請する団体においては、前年踏襲の事業にならないよう、事業内容の見直し等をし、継続理由書と前年事業における各回の参加実績を合わせて提出（任意様式）するようお願いします。

記 載 例

様式第3号（第5条関係）

子育て応援基金助成事業収支予算書

団 体 名 等	事 業 名
南相馬市子育て応援会	みんなのひろば

（様式第1号）の6.助成金交付
申請額と同額とすること。

収入

区 分	金 額（円）	説 明
助成金	393,000	南相馬市子育て応援基金
参加費	35,000	参加者負担金（年間資料代等） @1,000円×35人=35,000円
団体負担金	63,500	自己負担金
合 計	(A)491,500	

支出

区 分	金 額（円）	説 明
謝礼	20,000	育児教室、食育講座の各回講師謝礼 @4,000円×5人=20,000円
消耗品費	35,500	事務用消耗品代
印刷製本費	400,000	パンフ・チラシ・ポスター印刷代 @40,000円×10月=400,000円
施設使用料	36,000	@3,600円×10月=36,000円
合 計	(B)491,500	

備考（次は記入しないでください。）

助成対象額	円
助 成 率	定 額
助成限度額	1,000,000 円
助成決定額	円
特 記 事 項	

子育て応援基金助成金 申請書類チェックリスト

申請書類に不備がないか、チェックリストを使ってご確認ください。

<p>事業企画書・子育て応援基金助成金交付申請書（様式第1号）</p> <p>記入漏れはないですか？</p> <p>助成金交付申請額が助成事業収支予算書の金額と同じですか？</p> <p>額は間違っていないですか？</p>
<p>子育て応援基金助成事業計画書（様式第2号）</p> <p>記入漏れはないですか？</p> <p>活動目的や活動実績は具体的に書かれていますか？</p> <p>実施期間は、交付申請の助成事業の完了予定年月日と同じですか？</p> <p>助成事業の目的に沿った事業内容になっていますか？</p> <p>事業内容は、具体的に書かれていますか？</p>
<p>子育て応援基金助成事業収支予算書（様式第3号）</p> <p>記入漏れはないですか？</p> <p>助成事業に関する収支予算書になっていますか？ （団体全体の予算書ではありません。）</p> <p>計算に間違いはないですか？ （A）＝（B）になっていますか？</p> <p>事業内容に直接関係のない経費は含まれていませんか？</p>
<p>予算の積算根拠資料</p> <p>見積書など積算の根拠となる資料はそろっていますか？</p>
<p>団体の規約</p> <p>団体の目的が書かれていますか？</p>
<p>会員名簿</p> <p>構成員が3人以上で、その半数以上が南相馬市民ですか？</p> <p>南相馬市の方が分かるようになっていますか？</p> <p>連絡担当者が分かるようになっていますか？</p>
<p>活動記録等実績の分かる書類</p> <p>活動実績が記入されたものになっていますか？</p> <p>実績が分かる収支報告書が添付されていますか？</p>
<p>助成金以外に交付される補助金等の額が分かる書類 （第3条第2項の規定に該当する場合）</p>
<p>継続理由書 継続4年以上の団体のみ</p> <p>前回事業との違いは明確になっていますか？</p> <p>前回事業における各回の参加実績表（任意様式）は添付されていますか？</p>
<p>申請書類の写しを保管しましたか？</p>